

みどりみらい <牧の原なう> ぐんじとしのりの議会報告

2011/06/30

Vol 1.

西の原 2-3-6-104 TEL/FAX 45-8362

E-MAIL ID : toshigunji@hotmail.com / Twitter : @toshigu

http://www.mmirai.com (HP) http://togu.seesaa.net/ (ブログ)

平成 23 年第 2 回印西市議会定例会報告/牧の原地区

いつもお世話になっております。今回は、「牧の原地区」の皆様へ6月議会での牧の原地区に対する質問と回答を中心に地域の情報を、皆様にご紹介／ご報告してまいりたいと思います。

6/10(金曜日)に個人質問に立ちました。 以下、市当局への質問と回答です。

4. 牧の原駅圏の将来について

大型商業施設の進出により、交通量の増大による事故が懸念され、毎年のように自治会連合会からは信号の設置を始めとする、交通規制が要望されている。

(1) 信号設置の要望を市当局としてはどのように考えているのか。

(印西市からの回答)

牧の原駅南地区自治会町内会よりご要望がなされている、西の原中学校西側かど、市道34-001号線と市道34-011号線とが交差する部分及び、市道37-001号線、原小学校北側の横断歩道部分の信号機設置要望につきましては、信号機設置者である千葉県公安委員会へ要望を続けているところでございますが、今後も信号機の設置につきまして引き続き要望していきたいと考えております。

(ぐんじとしのりより解説) 牧の原地区13自治会から、市を通じて信号設置を県警に要望している箇所、市当局で認識している箇所は、2箇所です。

- － 西の原中学校北側(西側かど)／ケーズデンキ南側
- － 原小学校前(北側横断歩道部分)

・・・特に、原小学校前については、強く設置要望を伝えています。

市当局への再質問／市内の信号機の前年度設置数はどのくらいあるのか

(印西市からの回答)

平成22年度中に印西警察署管内に設置された信号機は2か所あり、うち1か所が、当市内となっております。

(ぐんじとしのりより解説)

印西警察署管内・・・印西市全域、白井市全域、印旛郡栄町の一部 (JR小林駅北側／布鎌地区)

- (2) 転回禁止要望について、市当局はどのように考えているのか。
- (3) 駐車禁止要望について、市当局はどのように考えているのか。

(印西市からの回答)

(2) 及び (3) につきましては、関連がございますので一括してお答えさせていただきます。関係機関と協議をおこなった結果、転回禁止及び駐車禁止などの交通規制につきましては、千葉県公安委員会が行うものであり、「道路における危険を防止し、その他、交通の安全と円滑を図る」ため、道路の交通量や道路の形態、幅員の広さなどの道路状況を勘案して、規制の判断を行っており、

近隣の転回禁止規制がある道路としましては、国道16号線が該当すると伺っております。
また、警察からは、「地元からの要望が重要である」とも伺っております。したがって、地元住民の声を聞きながら、交通規制等につきましては、警察を含む関係機関と、調整して参りたいと考えております。

(ぐんじとしのりより解説)

- * 転回禁止要望箇所(2箇所)・・・西の原東街区公園北側／西の原1丁目団地南側
東の原(ディアランド)西側／レディアンドシティ東側
- * 駐車禁止要望・・・・・・・・東の原(ディアランド)北側

「住民の声を聞きながら」協議していききたいとの回答もありましたので、引き続き自治会を通じて、粘り強く要望をあげていききたいと思っております。

* その他／地域の安全・安心のために

- ① 西の原3丁目千趣会コールセンター南側～西の原1丁目北側の雑草の繁茂状況についてはすでに市役所に現状を調査し、対応するように依頼中です。
- ② 西の原3丁目グリーンコンフォート自治会(戸建て)からご要望のミラー設置についても現在、市当局と交渉中です。

西の原ショッピングセンター問題～UR／印西市による説明会が開催されます。

千葉ニュータウン内暫定商業施設に関する市民説明会が以下の通り、開催されます。

出席者／印西市、UR都市機構

目的／千葉NT内にある暫定商業施設の閉鎖と本設化に向けた説明

7/17(日) 14時から西の原中学校体育館

産婦人科医院が開設されます。～ 原小学校西側。すでに建設中です。

印西市では二次医療を担える「病院の開設」を願って、情報収集や医療法人への働きかけを行っています。(現状と今後については、今後この紙面で掲載します。)

今回ご報告させていただきますのは、一次医療*を担う医療機関の設置についてです。

* 一次医療(プライマリ・ケア)

個人や家族が最初に接する保健・医療のことで、日常的に頻度の高い傷病に対して行われるレベルの医療です。住民に身近なところで確保されるべき医療で、かかりつけ医やかかりつけ歯科医が中心となって役割を担っています。

* 二次医療

一次医療より専門的で、現在の医療水準から見て、大部分の医療が完結するレベルの医療です。地域における大部分の疾病に対して対応できる役割を担っています。(例：セコメディック病院)
(印西市が求める医療機関が、この二次医療を担える(特に緊急)病院です。ちなみに日医大千葉北総病院は三次医療を担う病院となります。)

表題の通り、原小学校西側に産婦人科医院が開院されます。

概要としては、以下の通りです。(抜粋)

医院の名称：荏原(ちはら)クリニック(印西市4丁目2-2)

診療科目：産婦人科

開院予定日：平成23年12月1日

病床数：19床

この紙面へのご意見に限らず、市政全般へのご提言、ご批判、皆様からのご相談はいつでも承ります。また近隣自治体での諸問題についても、近隣議員と連携をとって解決に努めてまいりますのでお気軽にご相談ください。市民参加のまちづくりを皆様と行ってまいります。宜しくお願ひします。

ぐんじとしのり